

朝鮮史研究会 第58回大会

高麗・朝鮮時代における国際交流の諸相

— 伝播・接触・受容 —

2021年10月16日（土）・17日（日） オンライン会議ツールZOOM開催

参加費：一般 1,000円 学生 500円 （事前支払い・申し込み制）

第一日 10月16日 13:30～16:00	第二日 10月17日 10:00～17:00
<p>【講演】 内海愛子氏「朝鮮人戦犯—なぜ、謝罪と補償を求めるのか、戦争裁判とサンフランシスコ平和条約から考える」</p> <p>長田彰文氏「1921年～1922年の朝鮮独立運動—ワシントン会議、『極東労働者大会』への働きかけと民族主義」</p> <p>会員総会 16:00～18:00（会員のみ）</p>	<p>【報告】 中村慎之介氏「大覚国師義天の焼身供養」</p> <p>近藤剛氏「日本・高麗間のいわゆる「進奉船」について」</p> <p>酒井雅代氏「朝鮮後期倭館における交流と外交—最前線における通訳官の活動から—」</p> <p>コメント：木村拓氏・森万佑子氏 総合討論</p>

[大会申込みサイト](#)にアクセスし申し込みをお願いいたします。青い文字の部分をクリックしていただくとそのまま接続できます。右のQRコードもご利用下さい。

お問い合わせ：chosenshi2021taikai@gmail.com 主催：朝鮮史研究会

関東部会 〒186-8601 東京都国立市中2-1 一橋大学大学院社会学研究科 加藤圭木研究室気付

関西部会 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 同志社大学グローバルスタディーズ研究科 太田修研究室気付



協賛：学習院大学